

保育のヒント～「科学する心」を育てる～

「不思議」～楽しい体験活動へ～／石垣市立いのだ幼稚園（沖縄県）

子どもたちに芽生えた「科学する心」に着目し、小規模園ならではのよさを生かして、とことん遊ぶ中で、繰り返したり、試したりする時間を大切にしている園をご紹介します。

「科学する心」に繋がる姿を丁寧に見取り、保育者は子どもに「こんな体験をしてほしい」と意図を明確にしなが環境や援助をしています。



● 色水遊びをしよう／4・5歳児

✦ 「お花 クチュクチュ」／6月

- 自分たちで育てたアサガオをビニール袋に入れ、「クチュクチュ」と揉んで、色水作りを楽しむ子どもたち。その後、園庭ではジュース屋さんごっこが始まった。
- ビニール袋より、水が溢れ出して、服が濡れてしまうが、とことん楽しむことが大切と考え、保育者は遊びを見守っていた。
- Bちゃんは、「サクランボジュースできたよ。サクランボジュースをどうぞ!」と話している。



色水遊びをする子どもたち

✦ 園庭で探し出す

- 園庭に咲く花の色（ハイビスカスは赤色、イエローキーンは黄色、マツバボタンは濃紫色など）を意識して、花を見付けている。子どもたちは、違う色の色水作りを楽しんでいる。
- 保育者は、「本当だね！美味しそうだね」と、一人一人の色水的美しさを受け止め共感した。様々な方法で楽しく色水作りを行うことができるように、保育者は道具（すり鉢、おろし器、じょうごなど）を準備した。園庭には他にも、ヒマワリ、トレンシア、エゴマ、ヤナギバルイラソウ、チョウマメ、トウワタ、ホウライカガミなどが咲いている。
- 子どもたちは色水ジュースができると友達に見せて、ジュース屋さんを楽しむ姿が見られた。

Dちゃん：「レモンジュースはいかがですか？」

Eちゃん：「いらっしやいませ」



イエローキーンの花



色水ジュース

✦ 「不思議、色が変わった！」

- 子どもたちは、色水に石けん水を入れて色の変化を試し、楽しむ姿が見られた。
Aちゃん：「わぁーすごーい」
Bちゃん：「おもしろいね」
Cちゃん：「色が変わったよ」
- 保育者は子どもたちの興味を捉えて、洗濯のりを用意すると、スライム作りを楽しむようになった。
- その後は、さらに園庭の木の実に興味が広がり、ジャムやジュース作りも楽しむ体験をした。



スライム作りをする子どもたち

✦ 考察

- 保育者が子どもたちの思いを受け止めたことや、一緒に真似をして共感し、道具を準備したことで、子どもたちの興味・関心が高まり、遊びを繰り返す意欲に繋がった。
- いろいろな種類の色水の特徴を感じ取り、自分なりの言葉でジュースに名前を付けて楽しんだことで、満足感を得ることができた。
- 遊びの中で「不思議」を味わい、発見を生かして、様々な発想を楽しむジュース屋さんの遊びを通して、好奇心など、「科学する心」が育まれる体験に繋がった

無断転載を禁ず。引用する場合は右記を必ず明記願います。「(C)公益財団法人 ソニー教育財団 ソニー幼児教育支援プログラム 幼児教育保育実践サイト <http://www.sony-ef.or.jp/sef/preschool/>」